

【福岡人権擁護委員協議会】

毎年6月1日は「人権擁護委員の日」です。人権擁護委員の日にあわせて、各地で様々な取組を行いました。

福岡法務局の1階ロビーでは、人権擁護委員からのメッセージや実際に活動する人権擁護委員の写真を展示し、法務局を訪れた方々へ人権擁護委員が身近な存在であることをアピールしました。

また、各市町で、特設人権相談所を開設したり、人権擁護委員制度を周知するためのリーフレットを配布するなど、地域住民の皆さんにひとりで悩まず人権擁護委員に気軽に相談するよう声掛けをしました。



【福岡人権擁護委員協議会】

令和6年4月15日、本年度「人権の花運動」に取り組む志免町立志免中央小学校3年生の児童約120人が、ひまわりの種を植えました。児童たちは、種を植えたポットを嬉しそうに持って、「大事に育てる！」と話していました。

植えのの前には、志免町の人権擁護委員が、人権啓発冊子「種をまこう」を朗読し、「人権」という名の種をまき、「思いやり」という名の水と「愛」という名の栄養をたっぷりそそいであげましょう、と児童たちに伝えました。



【福岡人権擁護委員協議会】

令和6年4月24日、本年度「人権の花運動」に取り組む新宮町立新宮東小学校3年生の児童約110人が、新宮町の人権擁護委員と一緒にひまわりの種を植えました。

人権擁護委員からは、「人権とは何か」について児童たちにわかりやすいよう説明があり、「身近な人には相談しづらい悩み事や困り事がある際はいつでも私たちに相談してね」と呼びかけていました。また、児童たちはひまわりにまつわるクイズに楽しそうに参加し、積極的に手を上げて答えていました。

そして、今回参加してくれた人権イメージキャラクター人KENまもる君は、児童たちから「かわいい!」と大人気でした。

